



いわせ のぶこ
若女将 岩瀬 伸子 氏

産学連携によるプランの造成

12

有限会社岡本屋

Data

所在地：大分県別府市

設立：1875年

従業員数：15人

事業内容：宿泊業、飲食業、薬用湯の花製造・販売

🔦 ここがポイント！

- ❑ 自社のビジネスに活かせる情報の収集
- ❑ 大学との連携による科学的アプローチ
- ❑ SNSの積極的な活用

1. 企業概要

明礬採取の史跡名所であり「別府の湯けむり・温泉地景観」として重要文化的景観にも指定されている歴史情緒あふれる温泉地で、明治8年に創業した老舗旅館岡本屋。宿泊業のみならず、江戸時代から製造している湯の花を改良し、天然素材のスキンケアとして製造・販売している。



2. 取組の背景

明礬温泉の魅力を伝えたい

岡本屋女将の岩瀬氏は、かねてより明礬温泉そして大分県の魅力を全国の人に伝えたいと考え、様々なさまざまな取組を行っていた。近年はSNSを積極的に活用し、地元の女将達による「OKM8（女将エイト）」というユニットを結成。YouTubeやInstagram等で



▲ 女将で結成したユニット「OKM8」

観光資源や生産者を紹介したり、女将自ら踊りを披露する等、大分県のPR動画を発信している。そんな活動をしている岩瀬氏は、地元を盛り上げるのに参考になる事例を探していたところ、今回の取組のきっかけとなる記事を目にした。

3. 取組の内容

群馬大学に泉質の調査を依頼

「草津の温泉水がコロナ不活化に効果があるという群馬大学の研究結果を発見したんです。岡本屋の泉質は草津温泉の泉質と似ているので、同様の効果があるのではないかと考えました」（岩瀬氏）。大分県の助成金を活用し群馬大学に調査を依頼した結果、岡本屋の温泉水は新型コロナウイルスを92.7%不活化することが判明。こうして、新プラン造成に向けた取組が具体的に動き始めたのだった。



▲新型コロナウイルス不活化効果がある岡本屋の温泉

別府大学と連携し、新プランを造成

岡本屋は、旅館で提供する食事に用いる調理法「地獄蒸し（温泉源泉の噴気で食材を蒸し上げる方法）」について、10年程前から別府大学と研究を進めていた。その結果、硫黄を含む噴気による地獄蒸しが、アンチエイジングや免疫力向上に効果があることが判明したのだが、それを効果的にPRできていなかった。「当館の温泉がコロナ不活化に効果があることも分かり、それらを組み合わせた安心・健康をテーマにした“免疫力アップを目指す☆リラックス&リフレッシュ美活プラン”を考案しました」（岩瀬氏）。



◀免疫力アップに効果のある「休養・栄養・運動」の3つの観点で新プランを検討

同プランは入浴のみならず、宿に着いた際や食事前にも温泉水による手洗いを実施してもらったり、地獄蒸し料理を提供することで、滞在中、利用客はリラックスした時間を過ごしながら自然と健康になれるプランとなっている。

4. 工夫した点

世情に合わせたPR

他の宿泊施設でも、コロナ対策の充実や「…がコロナに良い」といったPRを行っており、どう差別化を図るかが課題であった。さらに、緊急事態宣言が度々発出されたこともあり、新しいプランを発表するタイミングも難しかった。



▲野菜とおおいた和牛地獄蒸し

そのような状況下で、産学連携の信憑性の高さを訴求力に、自社ウェブサイトやSNS、大分県下のメディアやPR TIMESでのプレスリリースを活用し、着実にPRすることができた。

5. 成果

女性客の間で人気に！

新プランに関する問い合わせは多く寄せられているという。コロナ不活化に加え、アンチエイジング・免疫力向上に繋がるということで、健康や美容に関心の高い女性の間で好評を博し、SNSのコメントでも好意的なコメントがついている。

6. 今後の展望

別府温泉全体として集客増へ

温泉の効能で岡本屋が注目を集めているが、岩瀬氏の本来の目的は、明礬温泉や別府温泉、大分県全体の魅力向上とその魅力を多くの人に伝えることである。「SNSを活用しながら、地域全体で利益を得られるようになりたい」と岩瀬氏。あるときは岡本屋のリーダーとして、またあるときはPRユニット「OKM8」の一員として地元の活性化を目指す。

取組の関連情報はこちら

- ・ 岡本屋
<https://www.okamotoya.net/>
- ・ 新プランに関するプレスリリース
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.00095776.html>